

～モデル革新プロジェクト(企業評価編)～

本来の事業金融がよみがえり、全国津々浦々で安心活機が沸き上がる様を見てみたい。

金融検査マニュアル廃止後の新たな格付業務体系・融資業務体系をご提示したい。

そんな思いから、日本リスク・データ・バンクは《モデル革新プロジェクト》を立ち上げました。

顧客との永続的な取引を前提とする銀行融資は、短期的な信用力評価のみではなく、長期的な成長性を評価する視点と、その成長を支えてゆく高い志がないと成立しません。

しかしながら、現行の格付け制度は《評価期間1年のデフォルト判別モデル》一本足の運営です。

こうした問題意識から、日本リスク・データ・バンクは二つのモデルを構築いたしました。

◆本来の事業金融の時間軸で《キャッシュフローの成長性》を評価するモデル

◆テキストデータを活用して《足許の予兆・変調》を動的に検知するモデル

(続く)

